

## 令和3年第13回経済財政諮問会議（令和3年11月9日）

◎新しい経済社会の構築に向けて～「成長」と「分配」の好循環をどう作るか～  
（有識者議員提出資料）（抜粋）

### 2. 成長と分配の好循環に向けた考え方とその課題

#### （3）政府の機能の向上

公的組織、人材、制度を迅速に見直して対応するとともに、デジタル技術を活用することで、政府の政策立案・実行・評価機能を強化し、時代のニーズに即応した公共サービスを提供すべき。

## 第1回デジタル臨時行政調査会（令和3年11月16日）

◎デジタル臨時行政調査会における論点（案）（牧島大臣提出資料）（抜粋）

### デジタル臨時行政調査会の目的

実現すべき改革の方向性

政府）

⇒人材、資金、政策形成・評価の主要な側面で抜本改革

・データに基づく政策形成・評価の実現（EBPM）

### デジタルにより行政や準公共分野はどう変わるのか

→デジタル国家を実現するために不可欠な、デジタル時代に見合った行政（体制、調達、政策形成、評価など）のあり方を実現することが必要なのではないか。

◎岸田総理発言（抜粋）

牧島大臣を中心に関係大臣が協力して、年末までにデジタル原則を策定するとともに、改革項目を具体化してもらいたいと思います。その中では、デジタル田園都市国家構想実現に向け、国・地方・民間を通じたデジタル基盤の整備プランや、デジタル人材育成の強化策を具体化するとともに、デジタル時代にあった規制・制度・行政の見直し、調達、政策の執行・評価などのあるべき姿とその方策を示してもらいます。

年明けには、できるところから、速やかに制度改革に着手し（略）さらに、来年春には、デジタル時代にふさわしい経済社会構造を作るための、一括的な規制見直しプランを取りまとめます。